BANK OF INNOVATION

第13回
定時株主総会
招集ご通知

開催日時

2018年12月21日（金曜日）
午前10時

開催場所

新宿イーストサイドスクエア
地下１階
リージャス新宿
イーストサイドスクエア
蓮華Ａ＋Ｂ
東京都新宿区新宿六丁目27番30号

末尾の「定時株主総会会場ご案内図」をご参照ください。

▌目　次

第13回定時株主総会招集ご通知 …… 1
事業報告…… 3
計算書類…… 11
監査報告書…… 13

株式会社バンク・オブ・イノベーション

証券コード　4393

証券コード　4393
2018年12月6日

株 主 各 位

東京都新宿区新宿六丁目27番30号
株式会社バンク・オブ・イノベーション
代表取締役社長 樋 口　　智 裕

第13回定時株主総会招集ご通知

拝啓　平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
　さて、当社第13回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようご通知申し上げます。

敬具

記

1．日時　　2018年12月21日（金曜日）午前10時（受付開始　午前９時30分）
2．場所　　東京都新宿区新宿六丁目27番30号　新宿イーストサイドスクエア地下１階
　　リージャス新宿イーストサイドスクエア　蓮華Ａ＋Ｂ
　　（末尾の「定時株主総会会場ご案内図」をご参照ください。）
3．目的事項
　　報告事項　第13期（2017年10月１日から2018年９月30日まで）事業報告及び計算書類の内容報告の件

以上

◎当日ご出席の際は、お手数ながら同封の株主総会出席票を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。また、資源節約のため、本招集ご通知をご持参くださいますようお願い申し上げます。

◎本招集ご通知に際して提供すべき書類のうち、「主要な事業内容」、「主要な営業所」、「主要な借入先及び借入額」、「その他会社の現況に関する重要な事項」、「新株予約権等に関する事項」、「責任限定契約の内容の概要」、「会計監査人の状況」、「業務の適正を確保するための体制及びその運用状況の概要」並びに計算書類の「株主資本等変動計算書」及び「個別注記表」につきましては、法令及び当社定款第18条の規定に基づき、インターネット上の当社ウェブサイト（http://www.boi.jp/）に掲載しておりますので、本招集ご通知には記載しておりません。
◎本総会にご出席の株主の皆様へのお土産のご用意はございません。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。
◎事業報告の内容及び計算書類の内容に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト（http://www.boi.jp/）に掲載させていただきます。

（提供書面）

事業報告（2017年10月１日から2018年９月30日まで）

１．会社の現況に関する事項

（１）事業の経過及びその成果

当事業年度におけるわが国経済は、海外における通商問題の動向や経済の先行きなどについて懸念点が残されているものの、雇用・所得環境の改善をはじめ、緩やかな回復が続くことが期待されました。

当社の事業領域である日本国内のスマートフォンゲーム業界を取り巻く環境におきましては、市場の成熟化が進む中でユーザーの獲得に苦戦するメーカーも増える中、ヒットタイトルを中心に安定して推移いたしました。また、2017年頃から中国・韓国などの海外勢タイトルの躍進が続いており、日本市場でのシェアを伸ばしております。

このような事業環境のもと、当社は主に既存タイトルの拡大に取り組みました。「幻獣契約クリプトラクト」は３周年大感謝祭や1,000万ダウンロード突破記念キャンペーン等を実施し、主力タイトルとして堅調な推移を見せました。「ミトラスフィア」も2017年８月のサービス開始以来、新規シナリオやアバターパーツの追加などを通して多くのユーザーの皆様に遊んでいただき、500万ダウンロードを突破して１周年を迎えることができました。また、認知度向上やユーザーとのエンゲージメントを高めるための施策として、他社IPとのコラボレーションや「ミトラスカフェ」並びにファンミーティングの開催などにも取り組みました。

以上の結果、当事業年度の売上高は5,052,275千円（前事業年度比26.3％増）、営業利益527,506千円（前事業年度比207.8％増）、経常利益509,042千円（前事業年度比218.4％増）、当期純利益に関しては363,242千円（前事業年度比82.5％増）となりました。

なお、当社はスマートフォンゲーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。

（２）設備投資の状況

特記すべき事項はありません。

（3）資金調達の状況

2018年７月24日付での東京証券取引所マザーズ市場への株式上場に伴い、公募増資により108,993千円、第三者割当増資により28,814千円を調達いたしました。

また、当事業年度における金融機関からの資金調達金額は1,304,000千円であります。

（4）事業の譲渡、吸収分割または新設分割の状況

該当事項はありません。

（5）他の会社の事業の譲受けの状況

該当事項はありません。

（6）吸収合併または吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況

該当事項はありません。

（7）他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得または処分の状況

該当事項はありません。

（8）財産及び損益の状況

区　分	第10期 (2015年９月期)	第11期 (2016年９月期)	第12期 (2017年９月期)	第13期 (当事業年度) (2018年９月期)
売上高　(千円)	2,023,267	2,299,987	4,001,262	5,052,275
経常利益又は経常損失(△)　(千円)	44,872	△375,670	159,876	509,042
当期純利益又は当期純損失(△)　(千円)	39,391	△364,164	199,018	363,242
１株当たり当期純利益又は当期純損失(△)　(円)	13.88	△107.23	58.60	99.98
総資産　(千円)	1,414,351	1,469,130	2,477,343	2,811,415
純資産　(千円)	693,268	329,103	528,121	1,112,922
１株当たり純資産額　(円)	203.65	96.41	155.02	285.66

(注) 当社は、2018年４月28日付で普通株式１株につき1,000株の株式分割を行っておりますが、第10期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり当期純利益又は当期純損失(△)及び１株当たり純資産額を算定しております。

（9）対処すべき課題

当社が事業を継続的に拡大していくうえで対処すべき課題及び対応策は、主に以下のとおりであります。

① 自社IP(Intellectual Property：知的財産) の確立

今後のスマートフォンゲーム業界を生き抜くためには、自社IPの確立が重要な課題の一つであると認識しております。現在、IP活用の一環として、同業他社に対する「幻獣契約クリプトラクト」の著作権利用許諾を行っており、締結先の企業は当該タイトルをベースにしたゲームを開発し、PC向け及び家庭用ゲーム機向けのプラットフォームへ提供しております。これによって、IPとしての認知度が向上するとともに、ロイヤリティ計上といった収益の多角化に繋がっております。なお、今後においては、別のゲームアプリにおいても、スマートフォン領域外のユーザー獲得を目的として、PC向けもしくは家庭用ゲーム機向けのプラットフォーム展開を計画しております。当社は引き続き、価値あるIPの創出に取り組むとともに、プロモーションや外部企業と連携しながら既存IPの価値の向上を図ってまいります。

② 収益力の高いタイトルの提供

当社がスマートフォンゲーム事業においてより一層成長していくためには、収益力が高く、かつ多くのユーザーが長期的に楽しめるような質の高いサービスを提供していくことが重要であると考えております。当社では、ゲームアプリにおけるユーザーの行動履歴を分析したデータを新たな施策の企画・実施に活用しております。また、新規タイトルの開発において、既存タイトルで獲得したノウハウを活用することで、新たな収益の創出に繋げてまいります。

③ 優秀な人材の確保

当社は、今後の市場の動向やユーザーの多様化に迅速に対応していくために、優秀な人材の獲得及び育成が必要であると考えております。しかしながら、IT業界では人材不足の状況が続いており、また有能な人材ほど他社との獲得競争が激しく、採用が難しくなる状況となることも考えられます。当社では、社内研修の強化、福利厚生の充実を図っていくとともに、志望者を惹きつけるようなオリジナリティのあるヒットタイトルを継続的に提供していくことで採用強化に繋げたいと考えております。また、事業活動を通してコーポレートブランドを高め、ゲームだけではなく企業としての魅力を世の中に訴求していくことも重要であると考えております。

④ ゲームの安全性及び健全性の強化

オンラインゲーム業界においては、リアル・マネー・トレード（オンライン上のキャラクター、アイテム、ゲーム内仮想通貨等を、現実の通貨で売買する行為のこと。通称「RMT」。）や、不適切な水準での有料アイテム出現確率に関する問題、未成年による課金問題等が社会的に度々提起されております。当社は、こうした状況を踏まえ、スマートフォンゲーム業界の健全性や成長性を損なうことのないように対応していくことが重要な課題であると認識しており、各種法的規制や業界団体の自主規制を遵守しております。

⑤ システム管理体制の強化

当社が提供するゲームアプリは、数多くのユーザーが同時に利用するようなタイトルもあることから、ユーザーが常に快適に利用できるように対応していくことが重要な課題であると認識しております。当社は、安定したサービスを提供するため、システム管理やシステム基盤の強化に努めております。

⑥　組織体制の強化

当社が、今後さらなる業容拡大を図るためには、事業環境の変化に適応しつつ、持続的な成長を支える組織体制・内部管理体制の強化が重要であると考えております。当社としましては、内部統制の実効性を高めるための環境を整備し、コーポレート・ガバナンスを充実していくことにより、内部管理体制の強化に取り組んでおります。これにより、組織的な統制・管理活動を通じてリスク管理の徹底とともに業務の効率化を図っていく考えであります。

(10) 従業員の状況（2018年９月30日現在）

従　業　員　数	前事業年度末比増減	平　均　年　齢	平均勤続年数
141 名	3 名増	29.7歳	3.1年

(注) 従業員数は就業人員であり、臨時従業員（契約社員及びアルバイトを含み、人材会社からの派遣社員を除く。）は含んでおりません。

(11) 重要な親会社及び子会社の状況

該当事項はありません。

2．株式に関する事項（2018年９月30日現在）

（1）発行可能株式総数　14,000,000株
（2）発行済株式の総数　3,896,000株
（3）株主数　1,798名
（4）大株主

株主名	持株数（株）	持株比率（%）
樋口　智裕	1,669,000	42.8
株式会社サイバーエージェント	350,000	9.0
田中　大介	300,000	7.7
株式会社ＳＢＩ証券	154,200	4.0
株式会社Ｃｙｇａｍｅｓ	150,000	3.9
ＪＰＥ第１号株式会社	120,000	3.1
楽天証券株式会社	49,500	1.3
生田　裕	49,000	1.3
松井証券株式会社	45,100	1.2
菅原　貴弘	40,000	1.0

3．当社の役員に関する事項

（1）取締役及び監査役の状況（2018年９月30日現在）

地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役社長	樋口智裕	
取締役	田中大介	人事総務部長
取締役ＣＦＯ	河内三佳	経営管理部長
取締役	清水啓之	ゲーム事業部長
取締役	泉健太	リライアンス・データ株式会社　代表取締役 タグピク株式会社　取締役
常勤監査役	熊倉安希子	
監査役	深町周輔	フォーサイト総合法律事務所　パートナー弁護士
監査役	木戸隆之	社会保険労務士法人あんしんサポート　代表社員

(注) 1．2017年12月14日開催の第12回定時株主総会終結の時をもって、監査役 奥津泰彦氏は任期満了により退任いたしました。
2．取締役 泉健太氏は社外取締役であり、証券会社において培った証券・金融に関する豊富な知識及び上場会社の経営経験を有しております。
3．常勤監査役 熊倉安希子氏、監査役 深町周輔氏及び監査役 木戸隆之氏は、社外監査役であります。
4．常勤監査役 熊倉安希子氏は公認会計士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
5．監査役 深町周輔氏は弁護士の資格を有しており、法律に関する相当程度の知見を有しております。
6．監査役 木戸隆之氏は社会保険労務士の資格を有しており、労務に関する相当程度の知見を有しております。
7．当社は、取締役 泉健太氏、常勤監査役 熊倉安希子氏、監査役 深町周輔氏及び監査役 木戸隆之氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

（2）取締役及び監査役の報酬等の総額

区　　分	支 給 人 数	報 酬 等 の 額
取　締　役 （うち社外取締役）	5名 (1名)	56,154千円 (2,400千円)
監　査　役 （うち社外監査役）	4名 (4名)	11,149千円 (11,149千円)
合　計 （うち社外役員）	9名 (5名)	67,303千円 (13,549千円)

(注) 1．上記監査役の支給人数及び報酬等の額には、2017年12月14日開催の第12回定時株主総会終結の時をもって任期満了により退任した監査役1名への報酬等を含んでおります。
2．取締役の報酬限度額は、2014年12月16日開催の第9回定時株主総会において年額200,000千円以内と決議しております。
3．監査役の報酬限度額は、2014年12月16日開催の第9回定時株主総会において年額50,000千円以内と決議しております。

（3）社外役員に関する事項

① 重要な兼職先と当社との関係

区　分	氏　名	重要な兼職の状況及び当社との関係
取締役	泉　健太	リライアンス・データ株式会社代表取締役、タグピク株式会社取締役でありますが、各兼職先と当社の間には特別の関係はありません。
監査役	深町周輔	フォーサイト総合法律事務所パートナー弁護士でありますが、兼職先と当社の間には特別の関係はありません。
監査役	木戸隆之	社会保険労務士法人あんしんサポート代表社員でありますが、兼職先と当社の間には特別の関係はありません。

② 社外役員の主な活動状況

区　分	氏　名	出席状況及び発言状況
取締役	泉　健太	当事業年度開催の取締役会には17回中17回出席し、経営者としての知識と経験に基づき適宜発言を行っております。
監査役	熊倉安希子	当事業年度開催の取締役会には17回中17回、監査役会には16回中16回出席し、会計の専門家としての知識や経験に基づき適宜発言を行っております。
監査役	深町周輔	当事業年度開催の取締役会には17回中17回、監査役会には16回中16回出席し、法律の専門家としての知識や経験に基づき適宜発言を行っております。
監査役	木戸隆之	当事業年度開催の取締役会には17回中17回、監査役会には16回中16回出席し、労務の専門家としての知識や経験に基づき適宜発言を行っております。

貸借対照表

(2018年９月30日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		**(負債の部)**	
流動資産	**2,671,113**	**流動負債**	**1,272,615**
現金及び預金	1,993,192	短期借入金	150,000
売掛金	600,440	１年内返済予定の長期借入金	508,750
前払費用	33,562	未払金	364,896
繰延税金資産	19,695	未払費用	18,204
その他	24,223	未払法人税等	80,043
固定資産	**140,302**	未払消費税等	64,418
有形固定資産	**6,927**	前受金	64,123
建物	1,273	預り金	22,102
工具、器具及び備品	5,654	その他	76
無形固定資産	**3,809**	**固定負債**	**425,878**
ソフトウエア	3,809	長期借入金	425,878
投資その他の資産	**129,565**	**負債合計**	**1,698,493**
出資金	60	**(純資産の部)**	
長期前払費用	3,533	**株主資本**	**1,112,922**
繰延税金資産	35,934	**資本金**	**471,620**
敷金及び保証金	90,037	**資本剰余金**	**449,060**
		資本準備金	449,060
		利益剰余金	**192,241**
		その他利益剰余金	192,241
		繰越利益剰余金	192,241
		純資産合計	**1,112,922**
資産合計	**2,811,415**	**負債・純資産合計**	**2,811,415**

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(自 2017年10月1日　至 2018年9月30日)

(単位：千円)

科目	金額	
売上高		**5,052,275**
売上原価		**2,902,569**
売上総利益		**2,149,705**
販売費及び一般管理費		**1,622,198**
営業利益		**527,506**
営業外収益		
受取利息及び配当金	36	
物品売却益	155	192
営業外費用		
支払利息	11,729	
支払手数料	1,551	
株式公開費用	5,375	
その他	0	18,656
経常利益		**509,042**
税引前当期純利益		**509,042**
法人税、住民税及び事業税	87,826	
法人税等調整額	57,973	145,799
当期純利益		**363,242**

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

会計監査人の監査報告

独立監査人の監査報告書

2018年11月９日

株式会社バンク・オブ・イノベーション

取締役会　御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員 業務執行社員　公認会計士　石　井　宏　明　㊞

指定有限責任社員 業務執行社員　公認会計士　森　竹　美　江　㊞

当監査法人は、会社法第436条第２項第１号の規定に基づき、株式会社バンク・オブ・イノベーションの2017年10月１日から2018年９月30日までの第13期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書について監査を行った。

計算書類等に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から計算書類及びその附属明細書に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に計算書類及びその附属明細書に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、計算書類及びその附属明細書の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による計算書類及びその附属明細書の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、計算書類及びその附属明細書の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての計算書類及びその附属明細書の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の計算書類及びその附属明細書が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類及びその附属明細書に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以　上

監査役会の監査報告

監査報告書

当監査役会は、2017年10月１日から2018年９月30日までの第13期事業年度の取締役の職務の執行に関して、各監査役が作成した監査報告書に基づき、審議の上、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

１．監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容

（１）監査役会は、監査の方針、職務の分担等を定め、各監査役から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

（２）各監査役は、監査役会が定めた監査役監査の基準に準拠し、監査の方針、職務の分担等に従い、取締役、内部監査室その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。

① 取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社において業務及び財産の状況を調査いたしました。

② 事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社の業務の適正を確保するために必要なものとして会社法施行規則第100条第１項及び第３項に定める体制の整備に関する取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）について、取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。

③ 会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（2005年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。

２．監査の結果

（１）事業報告等の監査結果

① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。

② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

③ 内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。

（２）計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2018年11月９日

株式会社バンク・オブ・イノベーション　監査役会

常勤監査役（社外監査役）　熊倉安希子　㊞

監査役（社外監査役）　深町周輔　㊞

監査役（社外監査役）　木戸隆之　㊞

以上

定時株主総会会場ご案内図

東京都新宿区新宿六丁目27番30号

新宿イーストサイドスクエア地下１階

リージャス新宿イーストサイドスクエア　蓮華Ａ＋Ｂ

TEL（03）4400－1817（代表）



交通のご案内

●都営大江戸線・東京メトロ副都心線
「東新宿駅」Ａ３出口直結

●東京メトロ丸ノ内線・副都心線・
都営新宿線「新宿三丁目駅」
Ｅ１出口より徒歩６分

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。